



加賀城匡貴プロフィール

パフォーマー。1975年札幌生まれ。笑い、アート、教育をインスピレーションソースにした活動を行う。代表作に、ステージパフォーマンス「スケルツォ」、NHK Eテレ「ミタ・テ」(札幌ADC準グランプリ受賞、東京TDC賞ノミネート)、アーティスト・イン・スクール事業・おとどけアート「北陽美術館」(札幌)など。著書に、「脳トレ! パッとブック」(教育画劇)。

<http://www.scherzosketch.com/>

(画像は自画像ミタテです。)

ミタテ

ミタテは、頭を柔らかくして身の回りを観察して、何かに例えて考える脳みそ遊び。自由な発想と柔軟な思考からユーモアが溢(あふ)れてきます。ミタテをテーマにパフォーマンスのステージや、小学校での講座やNHKの番組にも登場する加賀城匡貴さんが、楽しい遊び場をつくります。

こどものための 脳みそ遊び場

2月21日(日)

13:00~15:30(予定)

内田洋行ユビキタス協創広場U-cala

札幌市南1条東4丁目 札幌ファクトリー1条館1階

定員30名 先着順(小学校1年~6年生程度)

※大人の付き添い参加O.Kです。

※未就学児、中学生以上の参加はご相談ください。

参加申込先 a.itoh.jp@gmail.com (伊藤)

※参加希望者の氏名・年齢・連絡先をご連絡ください。

参加
無料

ミタテと ピクシレーション

ミタテをテーマに活動するパフォーマー加賀城匡貴さんと、映画監督/東海大学講師の早川渉さんによる、たのしくて面白い、こどものための創造性ワークショップを開催します。これからの時代に必要なのは、やわらかい脳みそと体験から学ぶ行動力です。きっと、こどもよりも、大人の方が、柔らかさを試されてしまうのかも知れません。

実は大人も
楽しめます

ピクシレーション

ピクシレーションは、人間を素材にしてコマ撮りアニメをつくる体験型の映像制作ワークショップです。札幌で活躍する映画監督で、東海大学のデザイン文化学科でも教える早川渉さんの指導で、あっという間に、アニメーション映像が出来上がるまでを体験。

早川渉プロフィール

平成10(1998)年にフリーの映像製作者として制作した作品が、翌年、カンヌ映画祭に正式出品されたほか、各国の国際映画祭においても多数の受賞歴があり、国内外の高い評価を得ている。札幌を拠点にした映画づくりを行い、CM、広告制作、人材育成などに携わる。主な監督作品は、『7/25』(1999)/カンヌ映画祭出品、バンクーバー国際映画祭グランプリ、トリノ映画祭最優秀脚本賞受賞など受賞多数。『壁男』(2006)/堺雅人主演ほか。